

## 5領域に基づく支援プログラム

令和8年5月

法人(事業所)理念		①program「独自のプログラムを用いた療育支援」②training「できた！」の提供③「第3の場所、心のサードプレイスになれる教室へ」		
支援方針		個別療育で個々への支援を実施し、集団支援で社会性やコミュニケーションを学ぶ場を提供します。 また、ご家族様への相談援助や関係機関との連携を実施し、包括的な支援を行えるよう努めます。		
営業時間		通常10:00～19:00 学校長期休暇9:00～18:00	送迎実施の有無	あり
支援内容				
本人支援	1. 健康・生活	子どもの心身の健康維持や生活習慣の形成を目指す領域です。具体的には、生活リズムの確立や基本的な生活リズムの習得を支援します。		
	2. 運動・感覚	身体の働きや感覚機能の発達を促す領域です。姿勢や運動能力の向上、感覚の統合を図る支援を行います。		
	3. 認知・行動	物事の理解や問題解決能力、適切な行動の習得を支援する領域です。空間認識や数量概念の形成など、認知機能の発達を促します。		
	4. 言語 コミュニケーション	言葉の理解や表現、他者とのコミュニケーション能力の向上を目指す領域です。言語の受容と表出、適切なコミュニケーション手段の習得を支援します。		
	5. 人間関係社会性	他者との関わり方や社会的なスキルの発達を支援する領域です。信頼関係の構築や集団活動への参加を通じて、社会性を育みます。 これら領域は相互に関連しており、子どもの総合的な発達を支えるためにバランスのよい支援が重要です。		
家族支援		連絡ツール、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに必要に応じて面談や参観の場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。	移行支援	学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い包括的に支援を行える環境を作り、支援します。
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加を通じて地域との交流の機会を提供し支援します。	職員の質の向上	定期的な事業所会議の実施や虐待研修の実施・研修会の参加と伝達講習を行います。
主な行事等		所外活動やクッキング、七夕やクリスマスなど、季節ごとのイベントを行います。		